

止まり木



一人ではできない



先週の金曜日、横堤小学校の6年生児童を招いて、小中交流会を実施しました。今回は、中学校入学時に、最も興味のある部活動の体験してもらいました。小学生は自分が最もやってみたいと思う部活動を選んで体験に臨みました。そのことを通じて、今日の全校集会でお話したことを改めて紹介したいと思います。

みんなもそうですが、中学校生活の多くは、決められたことを決められたとおりに行っています。そんな中で自分で選んで自分で決めることができる数少ない活動の一つが部活動です。ただし、自分で決めたからと言って自分だけで好きなようにできるわけではありません。『横堤中学校 部活動8カ条』の中に、「感謝の気持ちを忘れず、だれからも応援され、好感の持てる部活動をつくる」とあります。後輩がいるから部活動ができる。先輩が様々なことを教え、導いてくれるから部活動ができる。

さらには、自分の時間を割いてでもみんなのために、情熱をもって関わってくれる先生方がいる。もっと言えば、部活をするために必要な道具を買ってくれたり、交通費を出してくれたり、時には朝早くからお弁当を作ってくれる家族の方がいる。練習試合や公式戦で相手をしてくれるチームがいる。こんな風に決してみんなは一人では部活動をできないことを忘れないでほしいと思います。そして、そういう環境の中で、自分で選んで決めた部活動ができていることに感謝することを忘れないでほしいと思います。そんな気持ちが誰からも応援され、好感の持てる部活動をつくるために一番大切なことだと思います。周りの人達が応援してくれるのは、決して試合に勝てるからとか賞をとれるからといったことだけではありません。日頃の振る舞いが大切であることは言うまでもありません。このような部活動を行う上で大切なことを示しているのが、『横堤中学校 部活動8カ条』です。生徒10カ条同様、本当に大切なことばかり示されています。大事にしてほしいと思います。

終了後、児童に「どうだった？」と聞くと、みんな「楽しかった。」と答えてくれていました。彼らが入学するまでにさらに魅力ある部活動にみんなの力でしていきましょう。

大阪市立横堤中学校 部活動8カ条

1. 横堤中学校の生徒として自覚を持つ
2. 感謝の気持ちを忘れず、だれからも応援され、好感の持てる部活動をつくる
3. 元気なあいさつと丁寧な言葉使いを心がける
4. 時間を大切にし、余裕を持った行動を心がける
5. 部の一員としての自覚を持ち、ルールやマナーを守る
6. 物を大切にし、整理整頓を心がける
7. 何事にも積極的に取り組み、向上心を持って部活動に励む
8. 思いやりの気持ちを持ち、仲間と協力して信頼できる関係をつくる

